

国内唯一のダイアログ・イン・ザ・ダーク常設会場 「対話のある家」開設から5年 第20回記念プログラム『LOVE IN THE DARK』を開催

積水ハウス株式会社は、情報発信拠点「SUMUFUMULAB（住ムフムラボ）」（グランフロント大阪）で定期開催しているダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン（本社：東京都中央区、代表：志村真介）との共創プログラム、ダイアログ・イン・ザ・ダーク（以下、DID）「対話のある家」第20回プログラムを、2月8日（木）から開催します。国内唯一（※）のDID常設会場である当施設は、2013年4月の開設から、今年で丸5年を迎えます。記念すべき第20回プログラムのテーマは「愛=LOVE」。実施に先立ち、1月12日（金）正午よりWEBでのチケット先行販売を開始します。（※）個人で参加できる日本で唯一の常設施設です。



世界で唯一「家」「家族」をテーマに展開する「対話のある家」。開設以来、「春を呼ぶ音」「夏の夜のおしゃべり」「真っ暗闇のクリスマス」など、季節に沿って家族や暮らしに焦点を合わせた、他にはない独自プログラムを提供し、この5年で、約1万5000人が体験しました。

第20回の節目となる今回は、この時季ならではの広く愛を考えるコンテンツとして新プログラム『LOVE IN THE DARK』を企画しました。SNSを通じたコミュニケーションだけではなく、もう一步踏みこんだ人と人とのリアルな繋がりを見つめ直すこと。暗闇の住空間「対話のある家」で参加者が「家族」として広く愛を語り合い、その根底にある「絆」の存在と大切さを再認識できる機会の提供となることを目指しています。

<これまで世界41カ国以上で開催、800万人以上が体験したDID>

1988年にドイツで、哲学博士アンドレアス・ハイネッケが発案。参加者は完全に光を遮断した空間の中へグループを組んで入り、暗闇のエキスパートである視覚障がい者のアテンドのもと、中を探検し、さまざまなシーンを体験する「ソーシャルエンターテインメント」です。

人の声の温かさ、対話の可能性の発見、視覚以外の感覚が育む「心地よさ」など、DIDの魅力は体験した人にしかわからない体験価値にあり、「DID 対話のある家」来場者アンケートでは「また来たい」が86%と、高い人気を得ています。

積水ハウス株式会社 広報部

(大阪) TEL 06-6440-3021 (東京) TEL 03-5575-1740

(本社) 大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

ダイアログ・イン・ザ・ダーク「対話のある家」第20回 『LOVE IN THE DARK』 概要

- 開催場所：グランフロント大阪 北館ナレッジキャピタル4階（大阪市北区大深町3番1号）
積水ハウス「SUMUFUMULAB（住ムフムラボ）」
- 開催期間：2018年2月8日（木）～3月26日（月）
- 参加料金：大人3,500円／学生2,500円／小学生1,500円（税込）
- チケット発売：2018年1月12日（金）正午～
- 定休日：火曜日・水曜日
- 所要時間：70分
- 参加人数：各回6人まで
- 申込方法：予約状況確認・申込はWEBから <http://www.sumufumulab.jp/did/>
- 「対話のある家」お問い合わせ事務局：0120-29-2704（11：00～18：00 ※土日祝日除く）

DIDと積水ハウスの共創プログラム「対話のある家」について

積水ハウスは「生涯住宅」の思想のもと、長年にわたり「スマートユニバーサルデザイン」などの研究活動を続けてまいりました。その一環として、「感じる力」「関係性の回復」「多様性を認める」を目的に、対話する場を提供し続けるDIDとの共創プログラム「DID 対話のある家」を実施しています。「純度100%の暗闇」の中で、住まいにおける様々な生活シーンを体験し、日常では得られない気づきやコミュニケーション向上の機会を提供します。

さらに、ブランドビジョン「SLOW & SMART」を実現する、住まいの快適性を深化させる研究にも活かしてまいります。



見て触れて楽しめる
「DID 対話のある家」の展示コーナー

<これまでの開催実績>

- 開催日数：2013年4月26日から開始、開催日数は計724日間（2017年12月21日現在）
- 参加者数：15,369人／性別：男性41%、女性59%
- 年代：10代以下9%、20代29%、30代26%、40代22%、50代11%、60代以上3%
- クリスマス、お正月など、季節ごとに毎回異なるプログラムを開催、体験するたびに新しい発見が得られるとの声も多数いただいております。

<これまでの体験者の声>

- 暗闇では、雑念が消え、集中力が高まり、夢のある世界になった。ぜひ、若い人に経験して欲しいと思った。（男性 75歳）
- 目で見えなくても感じる事がたくさんありました。隣の人との距離感が近く、家族ってあたたかいと思いました。まだ体験した事がない人に勧めたいです。（女性 33歳）
- 暗闇に慣れていく子どもの力がすごかったです。緊張からか、最初は小さな声でしたが、最後にはしっかりと声で話し、楽しんでいることがわかりました。親子で参加すると、普段とは違った子どもの様子が見られるのもよかったです。（女性 39歳）
- 新たな気づきがありました。知ることに嬉しさを実感しました。この気持ちを忘れる前に書き留めたいです。またこの気持ちを忘れた時に参加したいです。（男性 38歳）
- 素の私の感覚を少しつかめた気がしました。触感もリアルに感じて、普段気付かないことをいろいろ発見できました。（女性 50歳）
- とても楽しい時間でした。妻が意外と頼もしいと感じました。（男性 33歳）
- 胸の中にささやかな、言葉にできない明かりが灯るような感覚でした。それは日常の中で忘れたいけど忘れてしまうもの。出会わせてくれて、ありがとうございました。（女性 28歳）